

学校名

執筆者名

研究タイトル	※この教育実践計画で得られる効果や工夫の内容がわかる具体的なタイトルにしてください。		
① 育てるべき資質や能力・・・自分で設定した将来を担う子どもたちを育てるべき資質や能力について、その必要性を踏まえて記述する。		ページ No	1
主に育成すべき資質/能力のキーワード		(例：探究力、問題解決能力、対話力、創造力、クリティカルシンキングなど)	

※これからの将来を担う子どもたちにはどのような資質や能力が重要なのか、そして子どもたちにどのように育ててほしいのか、どのような能力を伸ばしてあげたいのか、また、なぜ、子どもたちはそれが必要なのか自分の考えを具体的に述べてください。

(評価の観点)

- ・育てるべき資質や能力を明確に示し、重要性が論理的に述べられているか
- ・その資質や能力は子どもたちにとって必要性は高いのか
- ・教育者としてのこだわり（信念、想い）を持っているか

(分量目安)

- ・1 ページ程度

※目安であり、規定ではありません。

② 子どもたちの現状 ・・・子どもたちの置かれている環境や状況、学習レベルなどを客観的に把握することによって収集した情報に基づき、子どもたちの現状について記述する。	ページ No	
---	--------	--

※自分の教えている子どもたちの社会環境や学校環境の状況や、思考力、理解力、学習レベルなど、設定した育成すべき資質や能力に関連する学校や子どもたちの様々な現状を、根拠となる事象やデータを元に具体的に述べてください。

（評価の観点）

- ・子どもたちの様子等が主観的ではなく、客観的に分析され述べられているか
- ・様々な視点から情報分析できているか
- ・その情報の信頼度は高いのか

（分量目安）

- ・1～2 ページ程度

※目安であり、規定ではありません。

③ 教育支援の方針 ・・・収集した現在の情報に加え、過去の実践経験や知見（失敗）なども踏まえ、教育支援の方針を記述する	ページ No	
--	--------	--

※今まで行ってきた授業実践や様々な経験と②で述べた子どもたちの現状などから考察し、今後どのような方針で育成すべき資質や能力の教育支援を行うのかを具体的に述べてください。また、その達成度をどのように評価するのかについても述べてください。

（評価の観点）

- ・自ら設定した育成すべき資質や能力と教育支援の方針の整合が取れているか
- ・教育支援の方針は将来的にも有効であるか
- ・その方針は、今までの授業や一般的な授業との違いは何か、独自性や創造性はあるのか

（分量目安）

- ・2～3 ページ程度

※目安であり、規定ではありません。

④ 授業計画と準備状況…教育支援の方針をもとに、「自分がいつ、何をどのように行うのか」具体的な実践や行動に落とし込み、来年度以降の授業計画と準備状況を明確に記述する。	ページ No	
具体的な工夫のキーワード	(例：教科間連携の工夫、生活に密着した教材の工夫、ICT の創造的な利用など)	

※年間計画もしくは長期的な計画を踏まえて、授業の単元構成の工夫、板書の工夫、ワークシートの工夫、発話の工夫、教材の工夫、ICT 機器活用の工夫、地域の特徴を生かした工夫など、様々な工夫について、来年度以降の授業実践計画を具体的に述べてください。

(評価の観点)

- ・来年度以降の授業計画と準備状況が具体的かつ明確に述べられているか
- ・その工夫に独自性や創造性はあるのか
- ・その授業計画の実行可能性は高いのか
- ・その計画は成果が期待できるか

(分量目安)

- ・3～4 ページ程度

※目安であり、規定ではありません。

※赤字の説明を参考に記述してください

(各項目の続きのページとして使用してください)

ページ No	
--------	--